

静電気発生装置を使う際の注意点

静電気発生装置（バンデグラフ）は製品によっては約**250kV**の**高電圧**が発生しますので、使う際にはいくつかの注意点があります。

注意点 その1 湿気対策

梅雨時期  でも静電気の実験は**可能**です。ただしバンデグラフのゴムベルト駆動部(筒内)の湿度が高いと十分に発電することができず、電球が帯電しません。

対策

帯電がうまくいかない場合は、上部の半球を外して筒内部をドライヤーなどを使って乾燥させてください。暫く使用していない時もドライヤーで乾かしてください。製品によっては筒内の乾燥用に電球を設けたものがあります。

注) ドライヤーは低温設定で、ベルトから一定の距離をとって使用ください。



湿度が高くても静電気は発生

注意点 その2 電子機器への影響

PCやタブレット, スマートフォンなどの**電子機器の近くでは実験しない**てください。

対策

実験を行う際は、PCやタブレット端末, スマートフォンなどの電子機器は机の上には置かないようにしてください。



その他の注意点

ゴムベルトが劣化すると十分な発電ができません。伸びたものや亀裂が入ったものは交換してください。使用後はゴムベルトを緩めて保管してください。



理科教育を支援する

公益社団法人 **日本理科教育振興協会**

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>